



全日本製造業コマ大戦桐生場所

直径25センチの土俵の上で、ものづくりの
高度な技術やチームの意地がぶつかり合う

中小製造業の技術向上と相互交流を目的に、各企業が持つ技術の粋を込めて自作したコマで頂点を競う全日本製造業コマ大戦。全国の製造業の有志による「NPO法人全日本製造業コマ大戦協会」が運営し、企業同士の交流や技術発表などを目的に平成24年から開催、今では年間20大会ほどが国内各地で行われている。

コマは直径2センチ以下、全長6センチ以内という規定で、材質や重さ、形には制限がない。直径25センチの中央部が少しへこんだ皿状の土俵の上で、選手二人がそれぞれのコマを片手の指だけで回し、先に土俵外に出るか止まった方が負けという明快なルール。低重心でぶつかり合いに強くなったり、軸にベアリングを使って摩擦力を減らしたりと各チームが工夫を凝らす。競技では、コマを回す方向によっても勝負が左右されることもあり、対戦相手との駆け引きも必要になる。

群馬県内での初開催は、平成25年2月に桐生地域産業振興センターを会場に行われた「両毛場所」。

両毛ものづくりネットワークが、県内の製造業の活性化を目的に企画したもので、その後は太田市などでも開催されている。

桐生場所は、平成29年に桐生機械工業連合会（令和6年5月に解散）が当時協定を結んでいた東京大田区の大田工業連合会を訪問した際、大田区場所を見学したことで機運が高まり、桐生商工会議所工業部会と共に実行委員会を立ち上げ、平成30年12月に第1回大会を会議所会館ケীবピックホールで開催した。

6回目となる今年は12月7日（土）午後1時から美喜仁桐生文化会館小ホールで開催。地元企業や高校生など県内外から41チームが参加し、技術と誇りをかけて火花を散らす。

【全日本製造業コマ大戦桐生場所】

- 開催日時／12月7日（土）午後1時
※観戦無料
- 会場／美喜仁桐生文化会館小ホール
（桐生市市民文化会館）
- 主催／全日本製造業コマ大戦桐生場所実行委員会
- 共催／桐生商工会議所工業部会・両毛ものづくりネットワーク・桐生市
- 問い合わせ／桐生商工会議所工業課
TEL:0277-45-1201



桐生場所ホームページ